

これまでの経緯について

H28. 4 熊本地震

H30. 3 熊本市本庁舎整備計画作成業務委託の結果がまとまる (H29. 10～)
⇒ 現行の建築基準法等が求める耐震性能を有していない

資料 2-2-1

H30. 6 市議会特別委員会で議論開始

R 1. 8 市議会特別委員会で参考人が意見陳述
齋藤幸雄 元・広島国際大学工学部教授
高橋治 東京理科大学工学部教授

資料 2-2-2

資料 2-2-3

R 2. 5 コロナ禍に伴い、市議会での議論中断

R 2. 11 本庁舎の基礎杭及び地下連続壁の効果等に関する耐震性能の
検証業務の結果がまとまる (R2. 4～)
⇒ 現行の建築基準法等が求める耐震性能を有していない

資料 2-2-4

R 3. 6 熊本市本庁舎等整備に在り方に関する有識者会議の開催

※ H29・R2 年度調査に対し、齋藤幸雄元教授、三井宜之熊本大学名誉教授等が疑義を
提示 (R1. 8～)